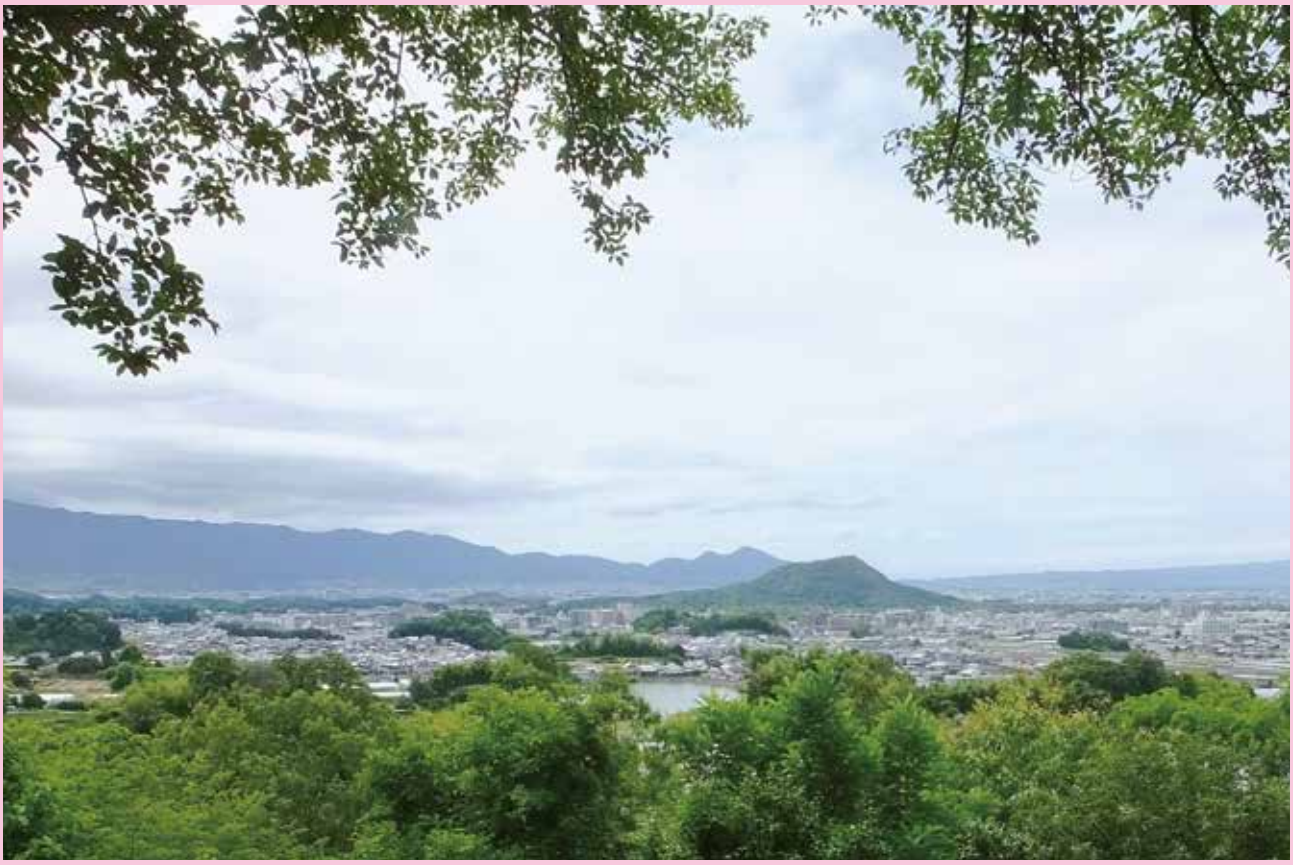
あいちの印刷

6
2020.6
No.583



甘樫丘から畝傍山を望む（奈良県明日香村）

もくじ

■ 巻頭言「新たな年度もみらい創造へ情報発信」…… 3
■ 愛印工組・令和2年度通常総会
新理事長に鳥原久資氏（㈱マルワ）就任 …… 4
■ 愛印協組・令和2年度通常総会開催
理事長に細井俊男氏を再任 …… 5
■ 愛知県印刷工業組合 令和2年度事業計画 …… 6
■ 愛知県印刷工業組合 令和２・３年度執行部及び委員会編制図 … 8
■ STOP ！熱中症　クールワークキャンペーン
今年は「新型コロナウイルス」+「熱中症」のダブル対応が必要… 9
■ 日印産連「デジタル印刷アンケート」調査より
2019年デジタル印刷市場の現状……10
■ 名古屋市立会・総会
名古屋市立会新会長に宮田洋鉱氏（㈱マルミヤ）が就任…12
■ 令和2年春の叙勲・褒章
細井俊男前理事長藍綬褒章受章 ……13
■ 全印工連CSR認定 第30期「ワンスター認定」募集 ……14
■ 中小企業が中小企業施策を利用する際の手引書
中小企業施策利用ガイドブック ……14
■ 全印工連：ダイバーシティ活動報告集Webで公開 ……14
■ 経済産業省「中小企業白書・小規模企業白書刊行 ……14
■ 編集だより ……14

人に 社会に 想いを カタチに

愛知県印刷工業組合

本紙は再生紙を使用しています。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します―― 成長は、「省資源」から。
材料・工数・水・エネルギー・排出、
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。
製版・印刷工程を軸にした、
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

「減らす」がつくる、クオリティ FUJIFILM SUPERIA

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ株式会社　中部支社　〒460-8404　名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フイルム名古屋ビル　052(201)8171　ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp

Assist Your Potential

― 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する ―

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。
RMGT の自動化・省力化技術は人を援(たす)け、時間と労力を費やす作業を代行します。
そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。
RMGT は、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。
そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。

RMGT

ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
中日本支社　〒468-0034　愛知県名古屋市天白区久方 1-145-1　TEL 052-807-1671
http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。

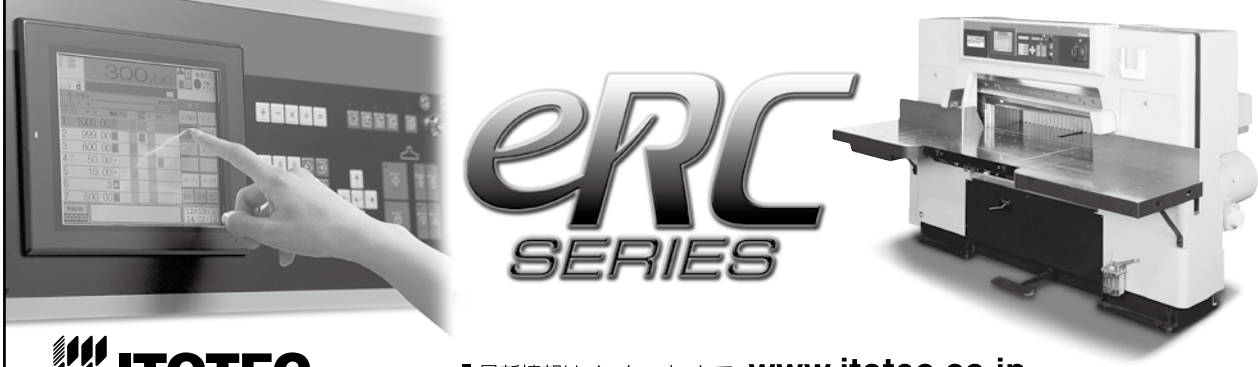


Photo : eRC115DX

ITOTEC
イトーテック株式会社

最新情報はインターネットで **www.itotec.co.jp**

本　　社	愛知県犬山市舟田10-4	TEL 0568-67-5311	FAX 0568-68-0495	〒484-0912
東京支店	東京都板橋区中台1-31-1	TEL 03-5920-2161	FAX 03-5920-2171	〒174-0064
大阪支店	東大阪市荒本新町3-29	TEL 06-6618-5335	FAX 06-6618-5337	〒577-0022
四国営業所	愛媛県四国中央市新宮町上山3307	TEL 0896-72-2020	FAX 0896-72-2050	〒799-0302
福岡サービスセンター	福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6	TEL 092-651-6031	FAX 092-631-1746	〒812-0051
札幌サービスセンター	札幌市中央区北一条西18-1	TEL 011-611-7221	FAX 011-611-7224	〒060-0001
新潟サービスセンター	新潟市横越中央1-11-10	TEL 025-385-2059	FAX 025-385-3701	〒950-0208
仙台サービスセンター	仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7	TEL 022-258-1758	FAX 022-258-1793	〒983-0003

巻頭言

「新たな年度も みらい創造へ情報発信」

理事長　鳥原　久資

映画の世界のような静かな街、乗客がいない新幹線、新型コロナウイルス感染症による急速な世界経済の縮小は、第２次世界大戦以来の最大の経済危機ともいわれています。緊急事態宣言による自粛要請は日本経済にも大きなダメージを与え、印刷需要の減少にも拍車がかかり、我々関係企業の体力を大きく削ぎ落とす要因となっています。

コロナ収束後に待っているのは新たな仕事の形です。我々の事業目的は情報発信のお手伝いでお客様に喜んでいただくことであり、その手段が印刷でした。これからの私たちの仕事は情報をお届けする手段に多くの引き出しが必要となります。

2015年９月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されたSDGs（Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標））は、2030年までによりよい世界を目指す国際目標として「誰一人取り残さない」がキーワードです。その言葉通り2030年まで取り残されないように、事業の「みらい創造」が待ったなしとなりました。持続可能とは「必要とされる」ことであり、SDGsの目指す新たな創造は、今までの価値観を大きく変える常識の打破が求められます。

全印工連は事業コンセプトを「Re：design」というキーワードで印刷産業の新たな仕組みの構築を宣言しています。業界が取り組んできたCSRをベースに「高く売る仕組み」をデジタルと共に駆使し、印刷の価値を浸透する事業を企画しています。今までのビジネスモデルだけでは立ちいかなくなる今、愛印工組らしい味付けで発信し、みらい創造に役立つヒントを組合員の皆さんに発信したいと考えています。その為の情報やヒントを委員会での企画を通して発信に努めてまいります。

集合研修が難しいこともあり、リモートでの研修の企画を委員会にお願いしています。今まで遠隔地でなかなかセミナーが利用できなかった経営者、社員の皆様に対して移動距離と時間のハードルを下げ、学びの場、情報収集の場を積極的に提供したいと思っています。

愛印工組は全国的にも充実した教育メニューが用意され、中味の濃い活動でかなり高い評価をいただいています。集客率も集客数も全国で突出した高い数字です。その企画力と内容は必ず事業にお役立ていただけると思っています。

ターニングポイントの予感となるこの令和２年度。積極的に関わっていただくことで、組合メリットを体感していただき、共に勝ち残るために組合事業に努めて参ります。ぜひご活用をお願いいたします。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、
先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に
“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。
私たち東洋インキグループは、世界にひろがる
「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社　www.toyoink.co.jp
中部支社　〒460-0002　名古屋市中区丸の内1-15-20　ie丸の内ビルディング12F　Tel:052-218-7460

□愛印工組：令和2年度通常総会開催

新理事長に鳥原久資氏（㈱マルワ）就任

リモート活用で、学びの場、情報収集の場を積極的に提供

愛印工組令和2年通常総会が5月15日午後4時から、メディアージュ愛知3階会議室において開催された。総会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初予定の会場であった名古屋観光ホテルからメディアージュ愛知に変更して行なわれた。大半の組合員は書面による出席（出席者160名：書面出席を含む）となった。令和元年度事業報告、同決算報告、令和2年度事業計画（案）、同収支予算（案）、理事・監事承認の件などが上程され、何れも原案通り承認された。任期満了に伴う役員改選では、2期4年理事長を務めた細井俊男氏に代わって、副理事長の鳥原久資氏（㈱マルワ）が新理事長に就任した。

鳥原久資新理事長

【プロフィル】1981年愛知教育大学卒業後、愛知県立公立小学校、名古屋市立中学校勤務。1988年㈱丸和印刷入社、1998年社長に就任、2003年名古屋商工会議所代表幹事、2012年㈱丸和印刷から㈱マルワに社名変更、同年愛知県印刷工業組合副理事長に就任、2020年理事長に就任。

副理事長には酒井、松岡、岩瀬、木村、田中の５氏が就任

議案審議は以下のごとく。

【第1号議案】令和元年度事業報告及び決算関係書類承認の件

元年度の事業は、企業価値の向上を図る目的で、様々なセミナーを開催するとともに、社員のスキルアップにつながる各種検定や勉強会を実施した。しかし、今年に入ってから新型コロナウイルスの感染症拡大の影響により一部事業で中止を余儀なくされたものもあった。

各事業委員会の活動収支は、プラス6,107,688円、事業外収支は入居テナントが全室満室で合計19,649,338円。令和元年度純利益は1,553,381円、未処分剰余金は61,990,913円で、うち700,000円を周年事業積立金とする。

【第2号議案】令和2年度事業計画及び収支予算承認の件

感染症の終息が見通せない令和2年度の活動は、例年通りにはできないものもあるが、こういう時期だからこそできる新たな仕組みを創造し、組合のメリットを感じられる事業を展開したい。

令和2年度の予算規模は、全体で55,951,000円。対前年度マイナス15.8％である。新型コロナウイルスの感染症拡大に対応し、新入社員研修をはじめ各種セミナー、検定事業などを中止あるいは縮小した内容となっている。

【第3号議案】令和2年度経費の賦課及び徴収方法の決定の件

昨年と同様の内容とする。

【第4号議案】令和2年度常勤役員報酬額承認の件

本年度の常勤役員報酬は1,600,000円以内とする。

【第5号議案】支部の設置及び運営に関する規約の一部変更の件

熱田支部及び岡崎支部の地域が支部の統合などにより支部名と実態が合わなくなっているため、熱田支部を名南支部、岡崎支部を西三河支部と変更する。

□新三役／担当委員会

・理事長：鳥原久資（㈱マルワ）新任

・副理事長：酒井良輔（知多印刷㈱）留任
　　CSR・ブランディング委員会担当

〃　松岡祐司（㈱アサプリホールディングス）留任
　　教育委員会担当

〃　岩瀬清（豊橋合同印刷㈱）留任
　　組織・共済委員会担当

〃　木村吉伸（木村紙商事㈱）留任
　　労務・新人教育委員会担当

〃　田中賢二（神田印刷工業㈱）新任
　　経営革新員会担当

・専務理事：河原善高（事務局）新任　　＜敬称略＞

本文は読みやすい書体「UD新丸ゴ」を使用。

【第6号議案】理事・監事承認の件

任期満了による理事・監事の選任。役員推薦会議において推薦を決定した理事37名、幹事3名。

上程6議案全てについて原案の通り承認された。

また、新たに選任された理事から三役が選任された。

□退任挨拶

細井俊男前理事長

副理事長8年、理事長4年の12年間務めた。この間に印刷会館も新しくなり、いい環境が整えられた。一方、印刷業界では、デジタル技術によるペーパーレス社会の進展により印刷需要の減少、用紙の値上げなど、経営環境が厳しいものとなった。そうした中、組合員各社の業態変革を支援することが一層重要な課題となり、そこで、女性や外国人、障害者など、多様な人材の活用を図ることで働き方改革にもつながる取り組みを展開した。これらの新たな事業を実施していく上では副理事長始め多くの皆様に助けていただいた。お礼を申し上げる。

□新任挨拶

鳥原久資新理事長

細井前理事長と同期に副理事長に就任し、髙井、木野瀬、細井理事長にお仕えした。今は新型コロナウイルスの影響ですべてが計画通りにはいかない。医療関係者の話によると、新型コロナウイルスは夏にかけて一旦は収束するが、12月以降また第2波が来る。ワクチンができるのも来年の今頃だろうといわれている。こんな中で、組合が行なうセミナーや研修はリモートを活用したものを提案したい。参加費は無料となってしまうが、リモートによるセミナーなどで遠隔地の組合員さんにも活用のメリットが広がる。新型コロナウイルスが終息しても決してもとに戻らない。世界はこれまでと違った景色になるだろう。だからこそ、いろいろな業界と関わりのある印刷業界にチャンスもある。そういう気持ちで取り組んでいきたい。

□愛印協組・令和2年度通常総会開催

理事長に細井俊男氏を再任

第11回ポスターグランプリを共催

愛知県印刷協同組合（愛印協組）の令和2年度通常総会が、5月15日メディアージュ愛知3階会議室において、愛印工組の通常総会に先立ち開催された。総会は、新型コロナウイルスの感染症拡大の影響で、大半の組合員は書面による出席で行なわれ、細井俊男氏が理事長に選任された。

【基本方針】

愛印協組の令和2年度基本方針は、メディアージュ愛知が印刷業界の拠点として機能するよう維持管理に努めるとともに、愛知県内の印刷業者の団体である愛知県印刷工業組合の活動を側面から支援し、愛知県印刷産業団体連絡会の一員として、印刷産業の発展と向上のために尽くしていく。

【事業計画】

①メディアージュ愛知の維持管理。

②メディアージュ愛知を印刷業界の情報発信基地にする。

③愛知県印刷工業組合の事業に協力し、第11回ポスターグランプリを共催する。

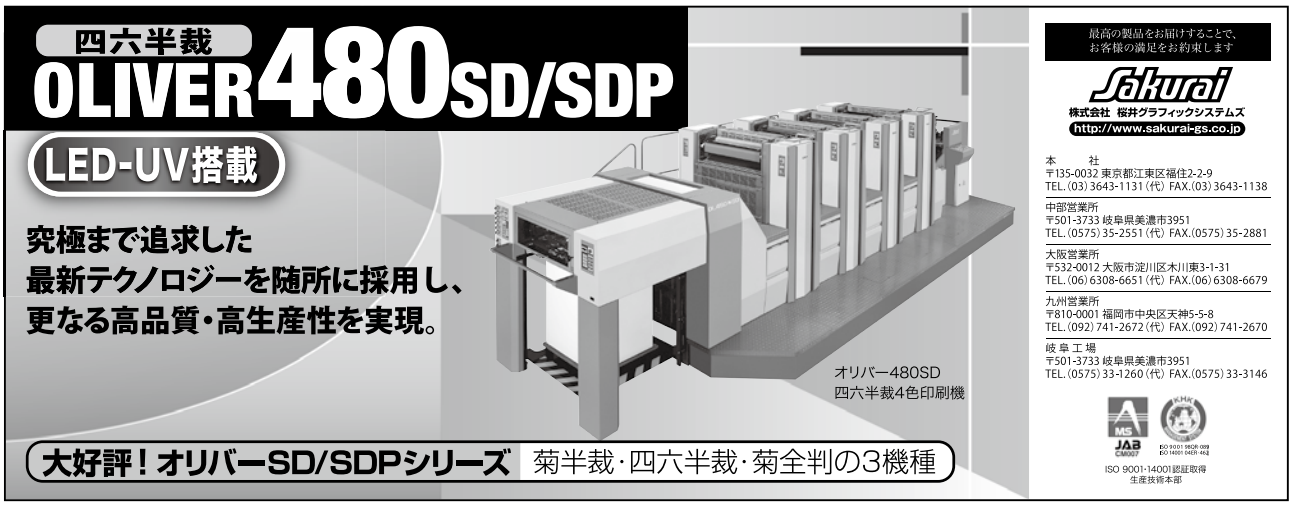
【令和2・3年度理事・監事】（敬称略）

○理事長：細井俊男（新日本印刷㈱）

○副理事長：鳥原久資（㈱マルワ）、松岡祐司（㈱アサプリホールディングス）、岩瀬清（豊橋合同印刷㈱）

○理事：木野瀬吉孝（木野瀬印刷㈱）、岡田邦義（㈱岡田印刷）、中島章充（西川コミュニケーションズ㈱）、髙井昭弘（プリ・テック㈱）、酒井良輔（知多印刷㈱）、吉川正敏（㈱ヨシノ印刷）、宇佐見参良（ウサミ印刷㈱）、猪飼重太郎（㈱昭栄社印刷所）、冨田尚志（㈱向文堂）、木下隆司（木下印刷㈱）

監事：中尾僚宏（㈱一誠社）、鬼頭則夫（鬼頭印刷㈱）、渡邉茂央（㈱平和堂）



本文は読みやすい書体「UD新丸ゴ」を使用。

愛知県印刷工業組合

令和2年度事業計画

（1）基本方針

中国を発信源とした新型コロナウイルスの感染は欧州・米国へと飛び火し、急速な世界経済の縮小は第2次世界大戦以来の「最大の試練」ともいわれています。日本国内でも緊急事態宣言による外出抑制やイベントをはじめとする自粛は、日本経済にとって大きなダメージを与えいまだ終息が見えません。当然、印刷需要の減少にも拍車がかかり、厳しいかじ取りを余儀なくされている業界にとって、企業の体力を削ぎ落とす大きな要因となっています。

2015年9月に国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されたSDGs（Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標））は、2030年までによりよい世界を目指す国際目標として「誰一人取り残さない」がキーワードとなっています。

世界恐慌以来の今回の経済不況は「2030年に必要とされる企業」として生き残るための一つの試金石に他なりません。

我々印刷業界もその言葉通り2030年まで取り残されないように、新たな未来を創る事が持ったなしとなりました。SDGsの目指すものは、まだ見たことのない新たな世界の創造にあり、価値観を大きく変えるパラダイムシフトがいま求められています。これからは「そういう考えがあったのか」という視点での商品・サービスの提案が必須となります。

全日本印刷工業組合連合会（全印工連）は、新たな事業コンセプトを「Re:design」という言葉で印刷産業の新たな仕組みの構築を宣言しています。業界が取り組んできたCSRをベースに「高く売る仕組み」をデジタルと共に駆使し、業界の価値を浸透すべく事業を企画しています。

この「Re:design」を全国から評価されている愛印工組らしい味付けで発信し、みらい創造に役立つ企画で活性化を努めたいと考えています。

とはいえ感染症の終息が見通せない今年度の活動は、新入社員教育も延期となり例年通りの形とはいかないようです。一方で情報ツールの進化は今までとは違った新たな仕組みを創り出す可能性を秘めています。こういう時期だからできる新たな仕組みを創造し、組合員の皆様にその仕組みを使って企業の独自化を図っていただけるお手伝いをしてまいります。

ターニングポイントの予感となるこの令和２年度。積極的に関わっていただくことで、組合メリットを十分に感じていただき、共に勝ち残るために組合事業に努めて参ります。ぜひご活用をお願いいたします。

（2）事業

【三役直轄事業】

三役直轄事業として、下記の各事業についてより一層の充実を図ります。

①第11回ポスターグランプリ

今年度のテーマは「NEXT」です。中部地区印刷協議会全体で愛知県印刷協同組合と共に協力しながら開催します。

中部地区5県での主催も定着し「ポスターグランプリ」の認知度も上がり学校関係者や一般のデザイナーにも関心を持っていただけるようになりました。将来のグラフィックデザイン業界を担う人材育成の一環として、社会的意義をより深めることができるように本年度も活動してまいります。

②名古屋而立会への支援・協力

組合青年部の活動は今年も例年通り名古屋而立会に委託するとともに、情報交換を密にし支援を図ってまいります。こうした交流を通して、将来の印刷業界を担う若手印刷人の育成を図ってまいります。

③関連団体、関連業者との情報交流およびゴルフコンペ

④その他、各事業委員会に属さない案件等への対応。

【CSR・ブランディング委員会事業】

今年度よりブランディング委員会は、CSR及びマーケティング的要素も併せ持った委員会として再編されます。設立当初以来のコアミッションである、印刷産業のブランド・アイデンティティ『お客様と文化を共創するビジネス・コンシェルジュ』を各ステークホルダーに浸透させる活動に加え、組合員の皆様に有益となる情報の共有やセミナー開催、さらに精力的に活動していく所存です。具体的には、以下のミッションを計画しております。

①マーケティングセミナーの開催、②愛知県主催「中小企業経営者と学生との交流会」参加、③名古屋市工芸高等学校で開催される「進路相談会」参加、④愛知県印刷工業組合フェイスブックの運用、⑤You Tubeインストリーム広告に「印刷産業PRムービー」を掲載して業界PR、⑥CSR・SDGs も包括した印刷産業ブランディングの各種普及活動

【経営革新委員会事業】

新型コロナウイルスの影響が大きく出てきており、中国をはじめとする外需や国内の内需も相当に大きな打撃を受けております。そのような中、紙の需要は減ってきているものの周りを見渡せば、紙をベースとしたデジタルとの融合やイベントなど、付属するものはまだまだたくさんあり、新たな展開に持っていける可能性も大いにあると感じております。

経営革新委員会では、今後のことを見据え視野を広げるためにも、有益なセミナーや企業見学を図り、「経営者がモチ

令和2年度事業計画

ベーションを上げ」、社員に情報発信し続けていける事業を提供してまいります。

①経営革新セミナーの開催、②企業見学会の開催、③全印工連特別ライセンスプログラムの周知、④アドビテクニカルセミナーの開催（夏の陣・冬の陣）、⑤企業経営に関する各種情報の発信

【教育委員会事業】

貴重な戦力である社員の教育、技能向上のための資格試験、セミナーの開催、及び全組合員にとって大きなメリットが得られる情報の配信、周知に尽力致します。また、全組合員の皆様の資質向上を目的に下記の事業を行ないます。

①印刷技能検定「オフセット印刷作業」実技試験・採点の実施及び学科試験対策セミナーの開催、②プリプレス技能検定「DTP作業」実技試験・採点の実施及び学科試験対策セミナーの開催、③「印刷営業講座」及び「印刷営業技能審査認定試験」の開催、④印刷技術、従業員教育に関する情報の発信

【労務・新人教育委員会事業】

「断裁機の特別教育」に関しては、今年度も継続して開催し支援をしてまいります。学科講習を1回、実技講習を2回実施する予定です。また、「働き方改革」により、就業規則の変更、有給休暇5日必須取得、就業時間・残業時間に関する規制など、中小企業においても義務化され必ず守らなければならない法規制が多々出てきています。できるだけわかりやすく解説し、情報発信をしてまいります。

今年度4月2日より開催予定をしておりました新入社員研修会は、新型コロナウイルス感染拡大が懸念される中、感染防止を考慮した結果全講座の開催を中止いたしました。

その他、組合員事業所における福利厚生及び労働安全に関する情報発信に積極的に取り組んでまいります。

①各事業所における「断裁機使用にあたっての特別教育（学科・実技）」の実施支援、学科講習（1回8月予定）、実技講習（2回6月・7月予定）、②「働き方改革」の一環とした法改正に関する情報配信・セミナーの企画、③「永年勤続優良従業員表彰」の実施、④『鉛・有機溶剤・特定化学物質取扱者健康診断』の受診促進（前期・後期）、⑤各種助成金制度、労働関係法規、従業員の福利厚生に関する情報発信

【組織・共済委員会事業】

A）組織事業（広報・関係情報の収集・提供による組合員加入促進）

組織事業では、組合員が減少する中、それぞれの組合員企業が自社の強みを発揮し、組合員企業の「1社当たりの売り上げ拡大、適正な収益確保、従業員一人当たりの出荷額の指標向上」などに貢献できるよう、企業経営に必要な情報収集を行ない提供いたします。

①全印工連、その他関係機関や諸団体からの関係情報の収集と提供、②支部事業の積極的支援と広域化する各支部との連携、③「あいちの印刷」の継続発行、④組合ホームページの更新見直し、⑤各委員会の事業推進に関する組合員へのより積極的な広報活動の推進、⑥愛知県印刷産業団体連絡会及び関係諸団体との緊密な進携のもと新年互礼会等の実施

B）官公需対策事業

入札参加資格申請において、「印刷機械設備等の保有」「自社の印刷機を使用」「県内で印刷の全行程を行なう」などの「定時見積制度」の実施状況の監視を継続してまいります。

令和元年9月10日の閣議で決定された官公需に関して新たに講ずる主な措置として「令和2年4月の働き方改革関連法の中小企業等への適用に向けて、官公需における発注や納入時期の平準化や弾力化、適正な納期や工期の確保などに配慮を行い、受注者である中小企業等が労働時間の短縮や労働条件の改善を行なうことができるよう、特段の配慮を行なうこととする」と加わりました。さらに、令和2年3月3日、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業等に対する官公需における配慮措置として、「柔軟な納期・工期の設定・変更及び迅速な支払、適切な予定価格の見直し、官公需相談窓口における相談対応」が発表されましたので、今後は県、市町村まで浸透するよう周知等、活動をしていきます。

また、日印産連のグリーンプリンティング認定や全印工連のCSR認定といった業界独自で取り組んでいる事業の紹介、印刷用紙の値上げや、再生紙の入手が困難な状況に対しての適切な対応や知的財産権の取り扱いについても、引き続き、要望活動をしていきます。

C）共済事業（経営の安心・安定の提供）

組合員企業に少しでもお役に立てる各種共済制度を提供していきたいと思います。今期も中部地区印刷協議会にて重点工組に指定を受けておりますので、全印工連のキャンペーン期間に合わせ積極的に加入促進に取り組んでまいります。また、従来より重点的に取り組んできました「生命共済」の加入率をさらに上げていきたいと思います。

さらに、「ストレスチェック」の義務化など労働安全衛生などの環境が変わる中、メンタルヘルスサポートサービスを備えた「新医療保障プラン」や「経営者医療共済」などの加入推進も継続して取り組んでいきます。

①生命共済制度（全日本印刷工業組合連合会共済センター）
②新医療保障プラン（メットライフ生命保険）
③医療・がん共済制度（全日本印刷工業組合連合会）
④総合設備共済制度（全日本印刷工業組合連合会）
⑤経営者医療共済（愛知県中小企業共済協同組合）
⑥自動車事故見舞金共済（愛知県商工共済協同組合）
⑦愛知火災共済（愛知火災共済協同組合）
⑧傷害共済（愛知県中小企業共済協同組合）
⑨生命傷害共済（愛知県中小企業共済協同組合）

本文は読みやすい書体「UD新丸ゴ」を使用。

愛知県印刷工業組合　令和2･3年度執行部及び委員会編制図

（注１）　○は副委員長
※人数は委員長一任
（注２）　氏名の下
上段：TEL番号
下段：FAX番号

理事長 延75
㈱マルワ
鳥原久資
052-802-4141
052-802-9355

副理事長 11
知多印刷㈱
酒井良輔
0569-21-2051
0569-21-2062

CSR･ブランディング委員長 10
㈱荒川印刷
荒川壮一
052-262-1006
052-262-2296

9
㈱岩月末広堂
○ 岩月琢也
052-521-0720
052-531-3905
㈲一粒社
宮原健太郎
0569-21-2130
0569-22-3744
㈱大幸
大河内泰雄
052-220-5500
052-220-0155
㈱鈴木紙工所
鈴木裕一
0567-52-0409
0567-52-1301
半田中央印刷㈱
竹倉幹雄
0569-29-2525
0569-29-4500
㈱丹羽グランド
丹羽健太
0568-32-2091
0568-33-1602
マツモト印刷㈱
松本高武
052-411-4863
052-413-0648
㈱モリカツ
森川聡宏
052-571-3306
052-571-3872
㈱ユキ印刷工業
柚木猛
052-792-8218
052-792-7802

副理事長 18
神田印刷工業㈱
田中賢二
052-722-0611
052-722-7007

経営革新委員長 17
名鉄局印刷㈱
箕浦靖夫
052-561-3271
052-561-3274

16
㈱メイセイプリント
○ 渡辺達也
0568-26-1385
0568-26-1370
㈱ユキ印刷工業
○ 柚木猛
052-792-8218
052-792-7802
ウエノ㈱名古屋営業所
○ 北村英一
052-741-5351
052-733-2703
㈱サクラ印刷
野々村昌彦
052-822-4488
052-822-5592
㈲マンタニ商会
萬谷達俊
052-896-1065
052-896-1063
㈱キングコーポレーション
柵橋俊仁
052-961-7661
052-961-7662
㈱フジカ
山下真一
0568-89-3661
0568-89-3668
㈱一誠社
中尾僚宏
052-851-1171
052-842-2824
㈱脇田コウキ製本
脇田峰輝
0568-33-6308
0568-33-6932
㈱向文堂
冨田章裕
052-365-5266
052-365-5277

㈱クイックス
岡本泰
0566-24-5511
0566-26-0200
伊藤手帳㈱
伊藤亮仁
052-936-2363
052-936-2368
㈱プロスペック
山田康司
052-482-3117
052-482-3118

㈱大洋堂
大河内孝司
052-352-3451
052-363-1431
㈱中部共同印刷
高橋伸幸
0568-71-1601
0568-71-1688
㈱エムアイシーグループ
三浦康太郎
0563-56-5111
0563-56-5166

副理事長 17
㈱アサプリホールディングス
松岡祐司
0594-23-5519
0594-23-5855

教育委員長 16
㈱フジカ
加藤義章
0568-89-3661
0568-89-3668

15
㈱アイビーネット
○ 伊藤公一
052-991-2388
052-914-6064
㈱ヨシノ印刷
○ 吉川直希
0564-24-1218
0564-24-1968
駒田印刷㈱
磯貝健
052-331-8881
052-332-3178
マツモト印刷㈱
松本高武
052-411-4863
052-413-0648
㈱近藤印刷
近藤起久子
052-361-5445
052-362-6759
コロナ美術印刷㈱
前田潤二
052-902-0045
052-902-8835
サカイ印刷㈱
酒井祥宏
052-501-0754
052-502-9674
安田印刷工業㈱
安田智雄
052-571-1376
052-571-1200
タナカ印刷㈱
田中尚幸
052-915-9298
052-913-0934
㈱コノシマスクリーン
此島誠司
0568-73-6111
0568-73-4648
㈱豊橋印刷社
飯野益通
0532-88-5336
0532-88-5339
㈱プリポート
森龍也
052-503-1681
052-503-5900
豊川印刷㈱
度会秀子
0533-86-3349
0533-86-7826

㈱サイパート
田中稔人
052-832-3817
052-832-4180
㈱アイチビジネスフォーム
岩田敏宏
0568-33-6074
0568-33-2041

副理事長 14
木村紙商事㈱
木村吉伸
052-981-3331
052-981-7070

労務･新人教育委員長 13
㈱活英社
西森重文
052-936-4531
052-936-4533

12
㈱平和堂
○ 渡邉茂央
0569-35-2208
0569-35-6377
昭和印刷㈱
○ 山本芳弘
0564-53-1155
0564-55-0250
㈱弘文
○ 堀裕史
052-684-7581
052-684-7582
㈱岡田印刷
岡田邦義
0564-21-7151
0564-24-3494
ウサミ印刷㈱
宇佐見参良
052-522-2361
052-531-9511
ユタカ印刷㈱
杉谷芳紀
0565-32-0070
0565-33-1685
モリ印刷㈱
森俊一郎
0586-77-5533
0586-77-5532
㈱ライラス
池田港
052-228-0388
052-228-0387
プリントス㈱
堺貴弘
0586-52-5077
0586-52-5088
㈱サンアート印刷
若園俊介
0568-32-2790
0568-33-0497
㈱向文堂
冨田章裕
052-365-5266
052-365-5277
太美工芸㈱
野田哲也
052-503-3231
052-503-8153

副理事長 14
豊橋合同印刷㈱
岩瀬清
0532-32-5533
0532-32-6928

組織・共済委員長 13
マツモト印刷㈱
松本高武
052-411-4863
052-413-0648

12
タック㈱
○ 北川毅
052-361-0833
052-351-5644
モリ印刷㈱
○ 森俊一郎
0586-77-5533
0586-77-5532
品川プロセス印刷㈱
太田善久
052-931-6741
052-931-6481
㈱タツミ
加藤朗
052-531-0500
052-531-1736
中京プリント㈱
岡戸裕明
052-508-8820
052-508-8804
㈱弘文
堀裕史
052-684-7581
052-684-7582
大信印刷㈱
江端茂義
052-871-5931
052-871-5933
㈱愛知印刷工業
久野彰彦
052-601-4511
052-604-4410
㈱中部共同印刷
高橋伸幸
0568-71-1601
0568-71-1688
ユタカ印刷㈱
杉谷芳紀
0565-32-0070
0565-33-1685
㈱エムアイシーグループ
三浦康太郎
0563-56-5111
0563-56-5166
㈱水野印刷工芸
水野順也
0533-66-3551
0533-66-3552

専務理事 1
事務局
河原善高
052-962-5771
052-951-0569
事務局次長1名、職員3名

（三役直轄）
名古屋面立会会長
㈱マルミヤ
宮田洋鉱
052-916-3300
052-916-7747

担当理事
㈱向文堂
冨田章裕
052-365-5266
052-365-5277
伊藤手帳㈱
伊藤亮仁
052-936-2363
052-936-2368

組合専任アドバイザー
プリ・テック㈱
高井昭弘
0563-55-0707
0563-55-0202

本文は読みやすい書体「UD新丸ゴ」を使用。

STOP！熱中症　クールワークキャンペーン

今年は「新型コロナウイルス」＋「熱中症」のダブル対応が必要

「熱中症対策」グッズ無料で使用可能

新型コロナウイルスの感染症拡大に関しては、まだまだ予断できない状況である。そんなところへ熱中症の季節がやってきた。新型コロナウイルスへの警戒とともに、熱中症への警戒も怠ることができないというダブル対策が必要になってきた。

今年も愛知労働局から職場における熱中症対策として、「STOP！熱中症　クールワークキャンペーン」実施についての案内が届いた。5月から9月までをキャンペーン期間とし、7月を重点取り組み月間としているが、熱中症はもう始まっており、職場では、新型コロナウイルスの収束がないうちに、熱中症への対策が迫られている。毎年多くの人が亡くなったり体調を崩す人がでるだけに、新型コロナウイルスと合わせた万全の対策を講じることが要求される。

職場での対応に合わせ、是非、活用していただきたいのが、「熱中症対策」普及啓発グッズである。これらは個人、企業に関わらずダウンロードして自由に使うことができ、しかも、利用にあたっての申請や連絡をする必要もなく、また、使用するポスターやパンフレットなどには、企業名・ロゴマークなどを入れることもできるので、是非、活用をお勧めしたい。

※STOP！熱中症　クールワークキャンペーンの詳細は次号に詳報。

【マニュアル・ガイドライン】

■熱中症環境保健マニュアル：保健活動に係る人向けの保健指導マニュアル。①

■夏のイベントにおける熱中症対策ガイドライン：暑い時期に開催されるイベントの主催者や施設の管理者向けガイドライン。

【リーフレット】

■熱中症　～ご存じですか？予防・対処法～：熱中症の症状、予防法、対処法などについてわかりやすくまとめている。②

■熱中症　～思い当たることはありませんか？～：主に高齢者が対象、日常生活における注意点や予防法をまとめている。③

■Summer in japan is hot and humid!／日本の熱中症：外国から日本を訪れる人を対象に、日本の熱中症をまとめている。

【ポスター】

■熱中症予防月間ポスター：A2サイズのポスター。社名、ロゴが入れられる。

A2 ポスター：社名・ロゴなどを入れることができる。お得意先への配布で熱中症の啓蒙が可能。（絵柄、文は昨年に同じ）

【ポストカード・予防カード】

■熱中症ポストカード：高齢者向けのリーフレットの内容を抜粋したカード。④

■熱中症予防カード：症状、予防法、対処法など記載した携帯型カード。⑤

※その他、講演資料、熱中症について学べる動画、政府インターネットテレビ、英語バージョンなども用意されている。

※絵柄などは昨年と同じ。

※普及・啓発資料のダウンロードは下記 http://www.wbgt.env.go.jp/tos.php で。

無料で使えるグッズ

本文は読みやすい書体「UD新丸ゴ」を使用。

■日印産連「デジタル印刷アンケート」調査より

2019年デジタル印刷市場の現状

売上げ上位1位は事務用印刷、2位はDM、3位は報告書・論文・議事録など

一般社団法人印刷産業連合会では、国内の印刷産業における生産機としてのデジタル印刷活用の状況と今後の導入意識を把握し、活用度をさらに高めるための調査研究を目的として、2010年から毎年「印刷業界におけるデジタル印刷に関するアンケート調査」を実施している。例年であると3月に「デジタル印刷の現状と展望」に関する調査報告会を開催し、アンケート調査の結果を報告していた。しかし、本年に関しては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催を取りやめホームページで公開された。
URL:https://www.jfpi.or.jp/topics/detail/id-=4671

デジタル印刷アンケート調査結果

■回答企業の全体の売上げに占めるデジタル印刷の割合は平均12.4％であった。前年度の11.2％からわずかながら増加した。一社平均の保有台数は3.88台で、前年度の4.28台から0.4ポイント減少した。大判インクジェットの台数減が影響している。

■オフセットなどの従来印刷を超える時期を尋ねた設問では、「超えることはない」という回答は61.4％であった。昨年の68.7％からは7％以上減少している。若干ではあるがデジタル印刷へのイメージは変化していると思われる。

■方式別ではトナー（粉体）が371台、トナー（液体）が28台、大判インクジェットが186台、高速インクジェット（枚葉）が17台、高速インクジェット連帳が26台、インクジェット（オフセット機など搭載）が3台、シール・ラベルが24台であった。 大判インクジェットは前年度の246台から大幅減、シール・ラベルは前年度の8台から大幅増となっている。

■デジタル印刷の売上げ上位の受注品目の順位は、1位が事務用印刷、2位がDM、3位が報告書、論文、議事録などとなっている。成長率、将来性についてはDMに期待が集まっている。

■受注1件あたりの平均ロットは、500枚以下が全体の57.2％であった。小ロット中心という傾向に変わりはない。一方で、平均ロットが1万枚超という回答も12.0％（前年は8.5％）あり、データプリントやDMを中心とした大ロットデ

デジタル印刷機の保有台数・稼働状況・収益性

					稼働状況				収益性			
		台数	社数	一社平均	高	中	低	不明	高	±0	低	不明
トナー（粉体）	カラー	270	133	2.03	69	45	17	2	70	26	20	17
	モノクロ	101	60	1.68	27	25	6	2	33	14	9	4
トナー（液体）		28	19	1.47	8	7	3	1	7	5	6	1
インクジェット（大判）	カラー	185	88	2.10	22	29	34	3	30	16	31	11
	モノクロ	1	1	1.00	0	0	1	0	1	0	0	0
高速インクジェット（枚葉）	カラー	17	9	1.89	6	2	0	1	5	2	2	0
	モノクロ	0										
高速インクジェット（連帳）	カラー	18	12	1.50	2	5	3	2	2	4	3	3
	モノクロ	8	4	2.00	2	1	0	1	4	0	0	0
インクジェット（オフ機等搭載）	モノクロ	3	3	1.00	0	1	1	1	1	0	1	1
シールラベル		24	11	2.18	5	3	2	1	5	3	2	1
合計		655	169	3.88								

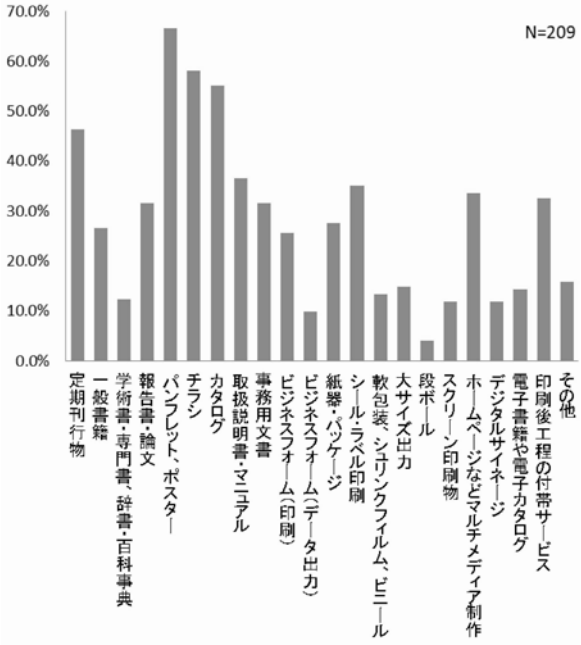
一般社団法人日本印刷産業連合会
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8
TEL03-3553-6051

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。

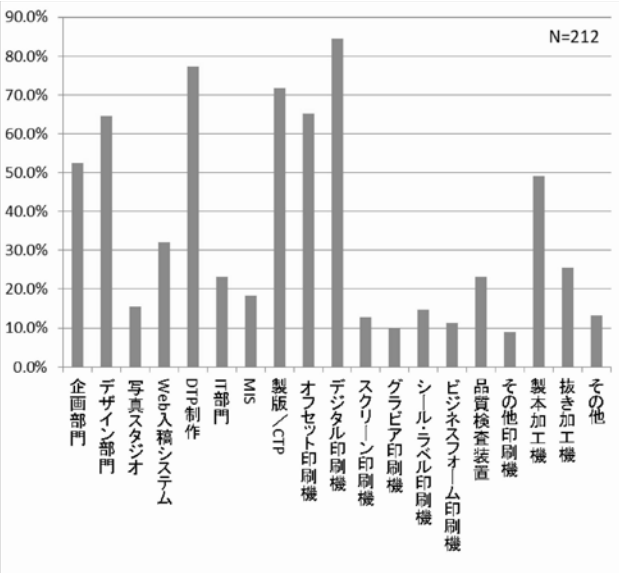
●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料
SINCE 1889 株式会社 盛功社
〒461-0014 名古屋市東区橦木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikosha-net.jp/

240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額
データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします
大日印刷株式会社
☎0564-62-8461㈹
FAX 0564-62-8463
大日印刷 検索

主要受注品目



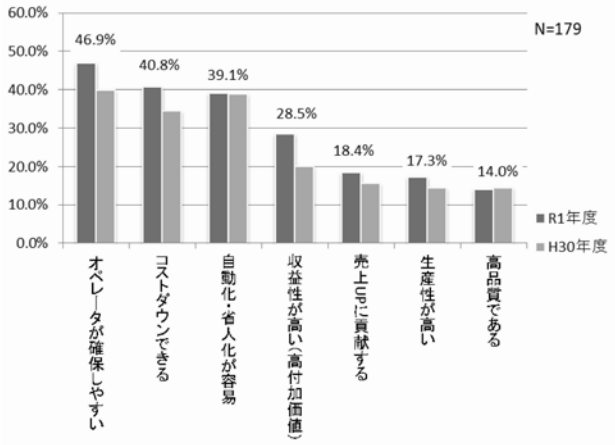
工程・製造設備



ジタルという市場も存在している。

■デジタル印刷の顧客への訴求ポイントは、「極小ロット対応」（72.0％）、「短納期」（69.0％）の二つが突出しており、小ロット・短納期の訴求が強いとの傾向は例年通りである。「1枚1枚内容を変えた印刷ができる」は54.8％であり、前年度（47.3％）から7.5ポイント増えている。今後の動向が注目される。

自社においてデジタル印刷が有版印刷よりも有利な点



■デジタル印刷がオフセット印刷やグラビア印刷よりも有利な点として、オペレーターが確保しやすいを上げる企業が多くみられた。昨今の深刻な人手不足も相まって、前年度よりも6.9ポイント増の46.9％がメリットとして挙げている。また「収益性が高い」という回答も前年から大幅に増加している。デジタル印刷は、小ロットで1件あたりの受注金額が安くて儲からない、との定説が変わりつつある。

■デジタル印刷関連の売上げ構成比が全体の30％以上を占める企業は、従業員50人未満が75％を占めている。デジタル印刷への移行は小規模企業の方が容易という傾向が続いている。一方デジタル印刷機による印刷枚数が多い企業は従業員100人以上が45.5％を占めている。顧客への訴求ポイントで、印刷枚数が多いグループとそれ以外のグループで大きな差が出たのは、「豊富なバリエーション」、「一部単価の安さ」、「在庫レス」である。

■社内の実施策では、IT力の強化で両グループに大きな差がでた。印刷方式のデジタル化だけでなく、受注窓口としてのWeb to Printの対応、小ロット短納期の大量の案件をスムーズに捌くためのワークフローの構築、そして、DMなど個人情報を扱う場合のセキュリティ体制の構築など、総合的なIT力が問われる。

本文は読みやすい書体「UD新丸ゴ」を使用。

□名古屋而立会・総会

名古屋而立会新会長に宮田洋鉱氏（㈱マルミヤ）が就任

宮田新会長

年間テーマ　「10年後をみすえたリーダーの役割」

名古屋而立会（宮田洋鉱会長／而立会）は、4月18日コロナウイルス感染症の拡大防止を踏まえ、Web会議で「令和2年度総会」を開催した。総会では、野田哲也会長からバトンタッチした宮田洋鉱新会長が、年間テーマ「10年後をみすえたリーダーの役割」を表明し新たなスタートを切った。

副会長に木野瀬、若園、壁谷、三浦の4氏

総会の冒頭挨拶に立った宮田会長は、会長就任の決意を別記のとおり表明した。議案審議では、令和元年度「事業報告」、同「決算報告」に続き、「会費の値上げ」について、「例会の質を落とさないために会費月額6，000円を6，500円に変更する」旨の提案説明が行なわれ承認された。また、令和2年度「事業計画案」、同「予算案」の内容説明が行なわれいずれも承認された。さらに、会則変更では、「次期会長を11月例会に於いて選出する」を「次々年度会長候補を11月例会に於いて選出する」に変更した。

次いで、新入会員、OB会員が報告された。

【新入会員】　敬称略

柴田亮三（名鉄局印刷㈱）、大河内俊雄（㈱アクアス）、山田都生（㈱小森コーポレーション）、柏原幹太（リョービMHIグラフィックテクノロジー㈱）、脇田克樹（㈱脇田コウキ製本）、服部元哉（㈱ハットリマーキング）。

【OB会員】　敬称略

伊藤智幸（㈲春日堂）、鈴木雅也（大和グラビヤ㈱）、瀧本元（㈱龍巳堂）、橋本久嗣（橋本印刷㈱）、脇田峰輝（㈱脇田コウキ製本）。

例会案内では、5月例会は「日々のチームビルディング、そのときリーダーがやるべきこと」をテーマに、講師に中京大学硬式テニス部の松岡大介監督を招く。6月例会は、「リーダーに求められる聞く力」をテーマに、講師に加藤みどりグリーンコーチを招き開催する。

緑友会（全国印刷緑友会）に関しては、5月23日の神戸総会は中止と決定。10月の長野大会は詳細が決まり次第報告がされる。全青協（全国青年印刷人協議会）については、2020年度と2021年度の2年間、中部ブロック担当の副議長を引き受ける、などが報告がされた。

新入会員挨拶に続き、新役員の紹介が行なわれた。

【会長、副会長、委員長】　敬称略

◎会長：宮田洋鉱（㈱マルミヤ）

◎副会長：木野瀬将大（木野瀬印刷㈱）、若園俊介（㈱サンアート印刷）、壁谷壮介（豊橋合同印刷㈱）、三浦康太郎（㈱エムアイシーグループ）

◎委員長：ONE TEAM委員会／鈴木亮平（㈱ヤマサンイトウ）、5G委員会／松本導憲（㈱花の木でざいん）、舵取委員会／若山誠治（ミツワ印刷㈱）

その後、野田前会長が挨拶に立ち、1年間の協力に感謝を述べた後、「本日は、歴史ある名古屋而立会の新会長に宮田氏が就任した。新たな門出の日である。私以上に混沌とした状況下での舵取りをしなくてはならない。それだけに皆さんと一緒になってしっかり支えていければと思う。いずれにしても全員一丸となって、ONE TEAMでことにあたり、スピード感は5Gで、この荒波を乗り越えていきたい」と新体制にエールを贈った。

本文は読みやすい書体「UD新丸ゴ」を使用。

リーダーの役割を掲げ活動
宮田洋鉱新会長就任挨拶

私は名古屋而立会に入会して丸10年が経ちます。2年ほど前に会長就任の打診をお受けしました。私自身、会社の代表ではなく、自社のことで手一杯の状態の中、歴史ある而立会の会長職をお受けしてもよいか抵抗がありました。多くの先輩から自身の成長につながると背中をおしていただき、不安もありますがお受けさせていただきました。

自社では、社長との二人三脚の状況であり、会社組織に作り変えていかないと、受け継いだ後に一人では乗り切れないと危機感を持っていました。そんな中で、今後どのような会社、どのような社長になりたいのかを考えた時、自分には将来像が描けていないことに気付かされました。そこで、今年度は「10年後をみすえたリーダーの役割」を年間テーマに活動をしてまいります。

私たちに共通することは、経営者、経営幹部です。経営に携わる立場である私たちの使命は利益を出し事業を継続していくことです。そのために、どのような会社、リーダーになりたいのか目標をイメージし、現状を認識した上で課題を洗い出し、行動していくことがリーダーの役割だと考えます。

現在、私たちは非常に厳しい状況にあります。新型コロナウイルス感染症の影響で、令和に変わった以上に環境と人々の意識が大きく変化しております。この難局に対して私も不安を感じております。1年先も見えない状況ですが、10年、20年と事業を継続するために10年後を意識し、リーダーの役割を今から一つづつ達成し不安を払拭するために行動していく1年にしたい。

お手本となる素晴らしいリーダーは身近においでになります。私たちは仲間から学ぶことが出来ます。そして皆様と一緒に学び、歴代会長が残してくれた例会を思い出し、結びつけながらこの難局を乗り越えていきたいと思います。

社業と同様に、意思あるところに道は開けると信じ皆様のお役に立てるよう精一杯、会長という役目を努めさせていただくことをここにお約束し、挨拶とさせていただきます。

令和2年春の叙勲・褒章

細井俊男前理事長藍綬褒章受章

令和2年春の叙勲・褒章が発表され、愛知県印刷工業組合前理事長の細井俊男氏が中小企業振興功績で藍綬褒章を受章した。

【細井俊男氏経歴】全日本印刷工業組合連合会副会長、愛知県印刷工業組合理事長、新日本印刷㈱代表取締役社長

昭和55年に新日本印刷㈱に入社、平成11年に代表取締役社長に就任し、品質方針や環境方針を新たに打ち出すなど、企業理念に基づいた会社経営を行なっている。

平成16年愛知県印刷工業組合の理事に就任以来、副理事長を経て、平成28年に理事長に就任し現在に至る。

特に理事長として同組合で経営理念などを勉強するため年6回程度開催されていた「印刷寺子屋」を刷新し、ダイバーシティに関する勉強会や組合企業のダイバーシティへの取り組みの事例発表会とするなど、印刷業界にダイバーシティへの取り組みを普及・浸透させ企業の社会的評価を高めた。

平成28年から全日本印刷工業組合連合会の副会長として、働きがいのある、人々を惹きつける印刷産業の確立に向け、その中心的な事業の「働き方改革」に積極的に取り組むなど、中小印刷業界の発展に貢献した。平成27年愛知県知事表彰を受ける。

昭和32年生まれ。62歳。

KONICA MINOLTA

Less human touch & Less human error

Giving Shape to Ideas

スキルレスオペレーションを実現する
プロダクション印刷システム

インテリジェントクオリティオプティマイザー[IQ-501]※1により、色管理・表裏見当調整を自動化。印刷中も高品質を保つリアルタイム監視・補正機能や自動プロファイル作成機能、さらにリアルタイム自動検品機能※2も備え、スキルレスかつ最小限の工数で高品質な印刷物を安定提供できます。

AccurioPress
C3080/C3080P/C3070

※1:オプション　※2:IQ-501の他に追加でオプションが必要です。
※写真はC3080にオプションを装着したものです。

リアルタイム自動検品機能搭載※2
高精度な検品を自動で行い、作業の省人化や品質トラブルの低減を実現します。

コニカミノルタ ジャパン株式会社　PPG営業統括部　西日本営業統括部 営業1部
〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F
TEL.052-229-4624　http://konicaminolta.jp/pr/odp

本文は読みやすい書体「UD新丸ゴ」を使用。

■全印工連CSR認定

第30期「ワンスター認定」募集

全印工連 CSR 認定第 30 期「ワンスター認定」募集は 7 月 31 日が締め切り日です。

応募資格：全印工連 CSR 認定規格が定める CSR の取り組みを行なう企業。

募集期間：5 月 1 日（金）～7 月 31 日（金）

申請書類は、応募申込書到着後、全印工連より申請書類が送られてきますので、次の①～⑤を提出します。① CSR 取り組み項目チェックリスト、②法令遵守宣誓書（所定様式）、③納税証明書（税務署が交付した証明書）、④過去 3 年の行政処分がない宣誓書（所定様式）、⑤添付書類（CSR 取り組み項目チェックリストでチェックした項目を証明する書類）。

ワンスター認定は CSR 認定の標準認定であり、審査機関の横浜市立大学 CSR センターが書類審査を実施し、外部の有識者で構成する全印工連 CSR 認定委員会に置いて認定されます。認定企業は CSR マークを使用することができます。

認定費用は、例えば、従業員 1 ～ 9 名の企業では 50，000 円、10 ～ 19 名では 55，000 円、20 ～ 29 名では 60，000 円（税別）と、従業員規模により異なります。

詳細は、全印工連 CSR 認定事務局 TEL03-3552-4571 まで。HP ページは、全印工連 CSR で検索。

※ 2020 年 4 月現在 CSR 認定企業は 116 社。

愛印工組での取得企業は、スリースター認定：新日本印刷㈱、ツースター認定：㈱マルワ、ワンスター認定：㈱二和印刷紙業、木野瀬印刷㈱、半田中央印刷㈱、豊橋合同印刷㈱、㈱愛知印刷工業、㈱荒川印刷、大信印刷㈱。

■中小企業が中小企業施策を利用する際の手引書

中小企業施策利用ガイドブック

中小企業庁では毎年恒例の中小企業が中小企業施策（各支援制度）を利用する際に役に立つ手引書「2020 年度中小企業施策利用ガイドブック」を刊行した。同書は、中小企業施策内容（概要）が一目でわかる便利なガイドブック。

■経営サポート：技術力の強化、創業・ベンチャー支援、経営革新支援、新たな事業活動支援、知的財産支援、再生支援、雇用・人材支援、取引・官公需支援、経営安定支援、小規模企業支援

■金融サポート：融資制度、保証制度

■財務サポート：税制、会計、事業承継

■商業・地域サポート：商業・物流支援

■分野別サポート

■相談・情報提供：中小企業支援など

ガイドブックは、各地域の経済産業局、商工会、商工会議所、中小企業団体中央会、中小企業支援センターなどで入手ができる。冊子は無料。中小企業庁ホームページからも閲覧・ダウンロードができる。

■全印工連：ダイバーシティ活動報告集 Web で公開

全日本印刷工業組合連合会のダイバーシティ推進委員会では、平成 26 年度の女性活躍推進室における 3 期 6 年間にわたる活動報告、日本の印刷や東京の印刷に掲載された女性活躍事例、ダイバーシティ＆インクルージョンの実践例などについての詳報を、「ダイバーシティ推進委員会活動報告集」と PDF にまとめ、全印工連のホームページに公開している。目次では、多様な人材の代表的なカテゴリーとインクルージョンだと思われる取り組みにマークをつけているので、事例探しに活用できる。

http://www.aj-pia.or.jp/

■経済産業省

中小企業白書・小規模企業白書刊行

中小企業庁では、「令和元年度中小企業の動向」及び「令和 2 年度中小企業施策」（中小企業白書）、並びに、「令和元年度小規模企業の動向」及び「令和 2 年度小規模企業施策」（小規模企業白書）を取りまとめ公表した。2020 年版白書では、中小企業・小規模事業者に期待される「役割・機能」やそれぞれが生み出す「価値」に着目し、経済的な付加価値の増大や地域の安定・雇用維持に資する取り組みを調査・分析した。また、新型コロナウイルス感染症の影響や中小企業・小規模事業者における具体的な対応事例などについても掲載している。

編集だより

■鳥原久資新理事長が船出しました。かつてない状況下、どのような舵取りがされるのか、組合員全員の眼差しが注がれ、大きな期待が寄せられています。■前理事長の細井俊男氏が藍綬褒章受章の栄誉に輝きました。副理事長、理事長と 12 年の長きにわたり組合の発展に貢献されました。中小企業振興功績での受章です。おめでとうございます。

あいちの印刷
No.583
令和2年6月10日発行
発行人　鳥　原　久　資
編　集　組織・共済委員会
発行所　愛知県印刷工業組合
〒461-0001　名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL〈052〉962-5771
FAX〈052〉951-0569
◆ホームページアドレス　http://www.ai-in-ko.or.jp/
◆E-mailアドレス　jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、
真の感動を提供出来る様、
常に進化し続ける企業を目指します。

- グラフィックデザイン Graphic design
- ウェブデザイン Web design
- セールスプロモーションデザイン Sales promotion design
- エディトリアルデザイン Editorial design
- アドバタイジングデザイン Advertising design
- オンデマンドプリンティング On-demand printing

adWiSE 株式会社 アドワイズ
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201
TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail:ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品

グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社
URL : www.heart-group.co.jp
FSC 1053027(04) FSC® C015585 ISO 14001 EMS 550652 ISO 9001 ハート封筒(株) 取得 FM 75877

多言語に対応した デジタルブックを簡単に作成 手軽に配信・快適に閲覧

JPSA モリサワ
モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

多言語ユニバーサル情報配信ツール
MC Catalog+
エムシー カタログ プラス

あらゆる紙媒体をデジタル化し、
スマートフォンやタブレット端末に
手軽に配信するサービスです。

詳しくは エムシーカタログ
www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas 私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。

紙・包材・LEDの 株式会社 アクアス
本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号
紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522
Home Page http://www.axuas.jp E-mail info@axuas.jp

キングは印刷会社のパートナー

詳しくは キング封筒 検索

Printing Supply
封筒用紙・名刺用紙・ハガキ・包装用商材

Printing Promotion
カレンダー印刷・名入販促物（クリアホルダー、ふせん等）

Printing Support
業務支援アプリ・営業支援アプリ

Printing System
名刺作成システム（ソフト、プリンター、裁断機）

KING CORPORATION 株式会社キングコーポレーション

本社／〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661（代）

全国15拠点をサポート
本社／名古屋本店／東京支店／大阪支店／福岡支店／仙台支店／横浜支店／静岡支店／金沢支店／神戸支店／広島支店／鹿児島支店／札幌営業所／青森営業所／浜松営業所

超戦

KOBUNDO

Pro-vision

PRODUCTS

KBD きらり

NEW

UV スポットニスとの融合で高品質で立体的な付加価値ある印刷物を!

KBDきらりは、小ロットでもロングランにも適したデジタルコーティングシステム。箔押しも標準装備しており、スポットニスとの融合で高品質で立体的な仕上がりを実現！
コロナ処理を標準装備しており、様々なデジタル印刷物にも対応。
デジタルコーティングなので版が必要なく、様々な印刷データを短時間でセットでき、納期短縮も可能としました。

KBD マルチ・テーピング・システム

NEW

両面テープ貼りに特化した製品で、セット時間が短く省スペースでの設置も可能!

●最大4ヘッドまで搭載可能センサーを通して、正確な位置にテープを貼ります。

セミオートフィーダーを搭載しており、最大76m/分の速度で生産可能！

558mm幅に最大4セットまでのテープヘッドが搭載可能！

デジタル制御高精度シートカッター

KBD Value Sheeter 1400

KBDバリューシーター1400は、最新の先端技術を採用し、高速で安定した断裁を可能にするシートカッターです。

フィニッシングソリューション

KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

KBD MOLLシステムは、製袋機、グルーシステム、紙折機の機能を統合して、パッケージ等の型紙を自動で製造するユニットシステムです。

印刷機材の総合商社 株式会社 光文堂

本店／〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)
支社／東京 支店／東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所／北海道・青森
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄